

## 『術前経口補水療法時の経口補水液摂取量に関するレトロスペクティブ研究』 に対するご協力をお願い

研究の目的と意義	手術前の経口補水液の摂取量調査をおこないます。多くの患者さんの摂取量を分析することで、多く摂取できた方とできなかった方における要因分析を行います。その結果から、患者さんごとの適切な摂取量が推測できるようになります。この結果は、日本中の手術患者さんに役に立つこととなります。
研究の方法	手術前の経口補水液の摂取量をカルテから拾い出し、病名や既往歴から因果関係の調査をおこないます。
対象者	神奈川県立がんセンターにおいて2021年4月1日から2022年3月31日までに手術を受けた患者さんで、手術前に経口補水液を摂取された患者さんが対象になります。
利用する試料/情報	診断名、治療歴、年齢、性別、身長、体重、内服薬、手術術式、摂取した経口補水液の量。
利用する試料/情報の取得方法	診療録
利用する試料/情報の管理責任者・住所	神奈川県立がんセンター 総長 〒241-8515横浜市旭区中尾2丁目3-2
研究組織	【研究代表機関】 済生会横浜市東部病院 患者支援センター長 谷口英喜(研究代表者) 【研究分担機関】 研究分担者：神奈川県立がんセンター 麻酔科 佐々木 俊郎 研究分担者：神奈川県立がんセンター 麻酔科 古賀 資和
試料/情報の院外提供	提供先機関・提供先責任者 研究代表者 谷口 英喜 済生会横浜市東部病院 患者支援センター長 〒230-8765 横浜市鶴見区下末吉3-6-1  提供先機関・提供先責任者 統計専門家 古川 敏仁 株式会社バイオスタティスティカル リサーチ 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-16-3 リノア三鷹201
結果公表	日本麻酔科学会で発表し、同学会英文誌JOAN雑誌へ投稿予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2023年12月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	神奈川県立がんセンター 麻酔科 佐々木 俊郎
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 患者支援センター長 谷口英喜 〒241-8585横浜市旭区中尾2丁目3-2 電話045-520-2222(代表) 神奈川県立がんセンター 麻酔科 佐々木俊郎